

令和4年10月5日

保護者・地域の皆様

福津市立福間小学校

コミュニティ・スクールふくま

校長 有馬 昌一郎

全国学力・学習状況調査及び福岡県学力調査の結果について

4月に全国の6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果及び、6月に福岡県の5年生を対象に行われた福岡県学力調査の結果をお知らせします。

なお、この結果はあくまでも学力の一部です。

1 学力調査結果について

6年生

国語、算数とも全国平均とほぼ同じです。5年生時に受けた県学力調査からの推移をみると、同一集団において県と比較したときに、上昇傾向にあります。

理科は全国平均とほぼ同じです。5年生時には理科のテストは実施されていないので、同一集団での推移は分かりません。

5年生

国語、算数とも県平均とほぼ同じです。

2 児童質問紙について

全国学力・学習状況調査(6年生)では、国語、算数、理科の問題のほかに児童質問紙があります。

本校の児童は全国と比較し、「将来に夢や目標を持っている」「自分にはよいところがあると思う」という質問項目に対して肯定的な回答をした児童の割合が高く、「家で自分で計画を立てて勉強している」「今住んでいる地域行事に参加している」という質問項目に対しては、肯定的な回答をした児童の割合は低かったです。

3 調査結果を受けて(全国調査問題は文部科学省のHPにも掲載されています)

6年生で実施された全国学力量習状況と調査の特徴は、「どのような躓きをした子がどのくらいいるのか」を把握することができることです。今年度の調査結果から典型的な躓きの例(多くの子が躓いた問題)を一つ紹介します。算数です。

りんごの果汁が20%ふくまれている飲み物が500mLあります。

この飲み物を2人で等しく分けると一人分は250mLになります。

250mLにふくまれている果汁の割合について、次のようにまとめました。

250mLは、500mLの $\frac{1}{2}$ の量です。

このとき

上の ア にあてはまる文を、下の1から3までの中から一つ選んでその番号を書きましょう。

- 1 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合も $\frac{1}{2}$ になります。
- 2 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合は2倍になります。
- 3 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になっても、果汁の割合は変わりません。

正答は3。本校の児童の正答率は15.4%でした。誤って「1」と回答した児童が本校では69.1%（約10人に7人）いました。このことから多くの子どもが「果汁の量が半分になること」と「果汁の割合が半分になること」の違いを認識できていないことが分かります。

二人で果汁20%の飲み物を分けたとしても「飲み物の量が減っても、味は変わらないよね」というように問題文の場面を経験とつなげ、具体的にイメージする力をつけることが必要です。算数科の問題を取り扱う際には、問題文の場面を可能な限り子ども達の経験とつなげながら考えていけるよう、工夫をしていきます。